



医療脱毛機は、共に厚生労働省に医療機器承認された「ジェントルMaxProPlus」「メディオスターモノリス」です。

1. 厚生労働省に承認 2. 濃い毛、太い毛にも効果が期待 3. 脱毛と同時に美白、美肌効果も



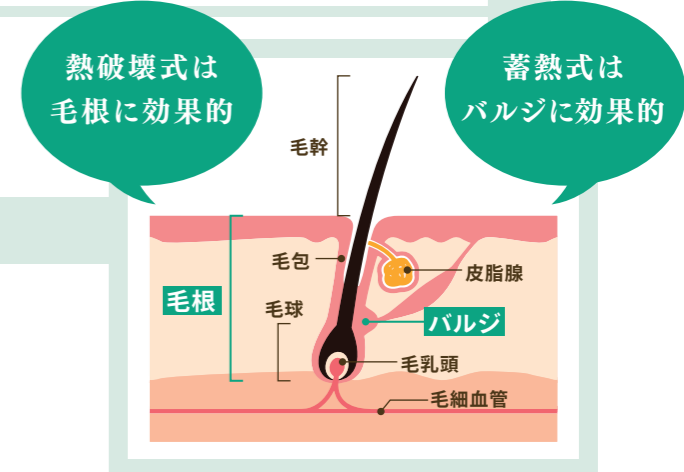
波長を使い分け、毛根のメラニン色素にレーザー光線を吸収させて、その熱で毛根周囲の組織にダメージを与え長期間における減毛(脱毛)を行うことができる治療方法です。

ジェントルMaxProPlus

- アレキサンドライトレーザーとYAGレーザーの2種類が出ます。
- 広い照射スポットと早い照射スピードで、従来の機械よりも施術時間を大幅にカットできます。
- レーザー照射直前に-26℃の冷却ガスを吹き付けることで、従来の機械よりも痛みを大幅に抑えることが可能です。

メディオスターモノリス

- ダイオードレーザーで810nmと940nmの波長を同時照射することで幅広い毛質に対応します。
- 従来の熱破壊式に加え、痛みの少ない新しい脱毛方法「蓄熱式」での脱毛が可能です。
- 360度全方位冷却システムで、火傷のリスクを軽減します。

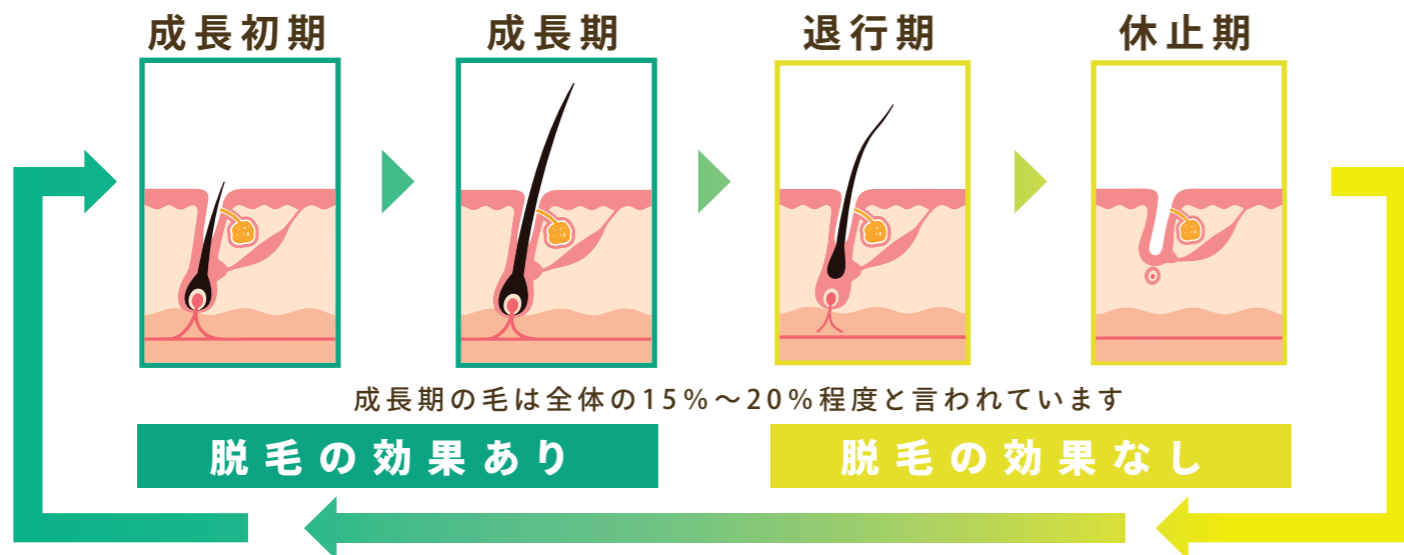


毛周期

毛には毛周期があり、その毛周期の**成長期**にある毛に対し**減毛(脱毛)**の効果がみられます。

治療は**約1ヶ月半から2ヶ月毎**に照射を繰り返していきます。

平均で**5回～10回**、**年齢や部位によっては10回以上**かかることもあり個人差があります。(※男性ヒゲは1カ月程度で照射可能です)



一般的な施術室と比べゆとりのある空間を確保しております。

■ 治療における注意事項と自己ケアについて

適切なパワーで施術を行います。稀に、毛囊炎、熱傷や凍傷、硬毛化の症状が見られることがあります。
このような場合は、当院にて施術後の診療で対応致します。状況により別途料金がかかる場合もございます。ご不安な点は事前にご相談ください。

- 毛抜きやワックスでの脱毛処理は行わず、シェーバーで剃毛処理を行ってください。
- 治療部位の日焼け止めや化粧品は、治療前に落としてください。
- 脱毛後は、照射部位や毛孔周囲に赤み(軽度の熱による炎症)がおこることがあります。
- 通常数時間～24時間以内に赤み・ヒリヒリ感は消失します。その後小さな丘疹となる場合もありますが、数日以内に自然に治ります。炎症が引かず、痒みや熱傷等の症状を呈した時は早めに来院してください。
- 治療前後1か月間は強い日焼けを避け、保湿剤やSPF30以上の日焼け止めを使用してスキンケアして下さい。
- 照射後2週間程度は毛が残存します。残存している毛は、毛根がダメージを受けているため自然と抜け落ちますので無理に抜かないでください。(照射後はむしろ毛が伸びるのが早く感じることもあります)
- 体質により照射後の腫れやかゆみが強くでる場合もあります。内服薬や外用薬で対策いたしますので、次回来院時にご報告ください。
- 施術当日のお風呂はシャワー浴程度にし、サウナや激しい運動等もお控えください。

■ 副作用・合併症

- 疼痛 □ 発赤 □ 浮腫/腫脹 □ 熱傷 □ 凍傷 □ 痂皮形成 □ 水疱 □ 色素脱失 □ 軽度の瘢痕形成
- 一過性の炎症性色素沈着についてはほとんどが2週間以内に改善しますが、熱傷の程度によって半年程度かかることもあります。
- 硬毛化についてはコース契約の場合終了後に診察して硬毛化が認められた部位に関し、1年の休止期間を設けたのち、その後1年以内であれば2回に限り無料で照射を行います。(必ず改善する保証ではありません。)

■ 禁忌事項、及び考えられるリスクについて

下記の病気や症状のある方、下記の薬剤使用中の方は治療を受けられませんのでご了承ください。

- 妊娠中の方 □ 光過敏症 □ 単純ヘルペスの活動病変 □ 刺青の部位 □ 治療部位に皮膚疾患がある場合
- 1ヶ月以内の日焼け □ 真皮性の色素斑の部位 □ ペースメーカー留置

下記の病気や症状、薬剤使用中の方は医師の判断によって治療が受けられない場合があります。

- てんかん発作 □ ケロイド、瘢痕体質 □ 免疫抑制剤 □ ステロイド製剤 □ 全身状態不良 □ 糖尿病等の慢性疾患
- フィラー注入部位 □ 異物留置部位 □ 黒子の部位 □ 抗凝固剤、鉄剤の使用等
- その他、当院が施術不適切と判断した場合はお断りすることがあります。
- ※効果には個人差があります。 □ ※その他、予想しない事象が起こる可能性があります。 □ ※麻酔を希望する場合は、別途3,300円必要となります。